

第2回 横浜市障害者研修保養センター指定管理者選定評価委員会 会議録	
日 時	平成27年7月2日(木) 午前9時30分～午前11時40分
開催場所	障害者研修保養センター横浜あゆみ荘研修室
出 席 者	石渡委員、高橋委員、霜鳥委員、鶴見委員、鷹野委員
欠 席 者	なし
開催形態	公開（傍聴者2人） ※「議題5 討議及び採点について」のみ非公開
議 題	<p>1 応募状況について</p> <p>2 会議の公開について</p> <p>3 評価方法等について</p> <p>4 プレゼンテーション及びヒアリングについて</p> <p>5 討議及び採点について</p>
決定事項	1 各委員の評価について確定した。
	<p>1 応募状況について 事務局より応募状況等について説明。</p> <p>2 会議の公開について 事務局より会議の公開及び会議録等の公表について説明。 また、「5 討議及び採点」については非公開にすることで一致。</p> <p>3 評価方法等について 事務局より具体的な評価の方法について説明。</p> <p>4 プレゼンテーション及びヒアリングについて 応募団体よりプレゼンテーションを行い、提案内容等について質疑応答。</p> <p>5 討議及び採点について プレゼンテーション及びヒアリングの結果を踏まえ、評価内容等について、委員同士で意見交換し、各委員の最終評価を確定。</p>
議 事	<p>【主な質疑】</p> <p>委 員：5月にレストラン委託業者の変更があったが、現委託業者（障害者団体）のレストラン事業の実績はどのようなものか。</p> <p>応募団体：現委託業者はふれあいショップの経営を行っている。今回は、以前あゆみ荘のレストランで長年働いていた調理師を雇用し、その調理師の実績と障害者団体のノウハウをマッチさせ経営を行っており、前委託業者と比較しても、利用者の評価はとても高い。また今回、委託業者を変更するにあたり、委託内容について一部見直しを行い、利用者の増減による委託業者への売上額の影響を少なくし、経営の安定化を図った。</p> <p>委 員：「障害者向けの事業・研修」は法人としてのノウハウを生かした内容となっているのか。パラリンピック東京大会に向けて、障害者への理解が必要になっており、市民への普及啓発も重要。法人としての強みを見せてほしい。</p>

	<p>応募団体：これまで、利用者以外の方があゆみ荘を訪れる機会があまりなかったので、まず、地域の方が気軽にあゆみ荘に立ち寄れる環境を作りたい。ボランティア養成講座など、法人の他施設の事業と連携して、5年間でそういう環境づくりをし、障害者への理解促進につなげたい。</p> <p>委 員：利用率・稼働率向上に向けての具体的な取組はどのようなものか。</p> <p>応募団体：これまで、養護学校向けにダイレクトメールで利用案内を郵送していたが、今年度より対象エリアを拡げ、これまでの関東近郊から全国の養護学校に呼びかける予定。また、地域の団体等に利用してもらうために、団体等へアンケート等を行いたいとも考えている。</p> <p>その他にも、法人の他施設での過去の実績を参考に、旅行会社との連携等も行う予定。</p>
資 料 ・ 特記事項	<p>1 主な配付資料</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 応募団体プレゼンテーション資料 (2) 障害者研修保養センター横浜あゆみ荘指定管理者事前評価表 (3) 障害者研修保養センター横浜あゆみ荘指定管理者評価表（最終） <p>2 特記事項</p> <p>第3回委員会は7月29日(水)午後1時～、市庁舎7階会議室で開催予定。</p>